



暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが・
（住んで）よかつた
と思える川西市に…

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

<http://kurodamich.exblog.jp>

議員団が抗議！市が自衛隊に「名簿」提供

個人情報保護に反し 「戦争する団」づくりと運動

6月議会で私（黒田）は、①川西市の子ども・子育て計画の到達点、②生活困窮者自立支援法の実施状況、③市民の安心・安全を確保する取り組み、の3点で一般質問を行いました。今号では、③に関連して、自衛隊への名簿提供など、伊丹の自衛隊の動向を報告します。（質問は、議会ホームページで映像配信されますのでご覧ください）

市民の不安高まる 護者が憤りの声を伝えてくれました。
mの自衛隊車34台が北上 市は、法定受託事務として寄せられました。市に確認、調査したところ、市民の知らない間に「戦争するための準備」が着々と進められていたことが明らかになりました。

2年間で3千人超 報が流出する、こんな怖ろしいことはありません。

ひとつの名簿提供 日本共産党議員団は、判明簿提供。市内の18歳になる子どもたちに市に調査・抗議・生年月日の4項目を提供するもので、個人を特定できる内容です。

昨年度から実施され、昨年度は151人（平成8年4月15日～同年9月4月1日生まれ）、今年度は161人（同9年4月2日～同年10月1日生まれ）分を市が自衛隊に提供していました。本人や保護者の同意を得ないばかり、提供していた事実も伝えています。「なぜ、自衛隊から我が子にダイレクトメールが来たのか」と保が発生、その検証も終わっていません。

危険なオスプレイ もう一つは、伊丹の自衛隊（中部方面隊）が、今年度の米海兵隊との合同軍事演習で、今年度は161人（同9年4月2日～同年10月1日生まれ）分を市が自衛隊に提供していました。本人や保護者の同意を得ないばかり、提供していた事実も伝えています。「なぜ、自衛隊から我が子にダイレクトメールが来たのか」と保が発生、その検証も終わっています。

「18歳名簿」3122人分

いません。危険性の高いオスプレイを参加させるべきではありません。

伊丹の自衛隊基地は住宅密集地です。もしものことが絶対に起こらないよう、「市民の命や財産を守ることが自治体の責務、積極的に情報を集め、市としての意見を述べるべき」と訴えました。

しかし、市はそれらの情報を持つておらず、「意見を述べるものではない」という 답변でした。「自衛隊の訓練・演習」に関しては今後、危機管理室がまとめ、市民に情報提供すること、と答弁しました。

6議員が値上げ賛成 「市民への説明抜きの突然の値上げに納得できない」「ごみの減量になるのか」「ごみの減量になるのか疑問」「リサイクル率が減る」「手続きが面倒、高齢者に負担増」「狭い住宅地では車が通れない」「家計の負担」「一般ごみへの混在、ごみの質の低下」「3人の職員増など市の経費増、財政に寄与しない」など、様々な問題が山積しています。

私は、市民の疑問や意見を吸収し総合的なごみ政策を立案、市民の協力を仰ぐべき、との立場で、討論し提案に反対。宮坂議員も反対しましたが、他の委員（西澤・坂口）は賛成しました。

一度「有料化」を実行すれば、今後は「値上げ」もしくは「大型ごみの定義」を厳しくし、市民負担がより大きくなっていくのは目に見えてきます。ぜひ、あきらめず「おかしい」「やめて」の声を大きく広げていきましょう。

堀内・大門両議員と



黒豆の声

この間お伝えしている「大型ごみの有料化」問題。「有料化はやめて」との請願が短期間に5千筆超も集まり、18日の厚生常任委員会には50人超の傍聴者が詰めかける中、「値上げ議案」が審査されました。残念ながら、委員会では、反対2、賛成6で値上げ案が承認され、29日（月）最終本会議の全議員採決に付されますが、委員会では、反対2、賛成6で値上げ案が承認され、29日（月）最終本会議の全議員採決に付されます。（またお知らせします）

目がテンになつて神妙な顔をして大声で泣きはじめる

人見知りがはじまつた・・・

その泣き顔を愛おしいと感じる幸せ成長を喜ぶ幸せ 8ヶ月になった孫

こんな当たり前が許されなかつた時代がある・・・「戦争」

こどもの泣き声が敵に聞こえること子どもの口を覆つたといふ

こどもの口にものを詰めたといふ「戦争」で死んでいくのは

兵士だけではない

もつともつとたくさんの人達が敵に殺されるだけではない

兵士だけではない

もつともつとたくさんの人達が敵に殺され・・・

愛する人に殺され・・・

敵に殺されるだけではない

味方に殺され・・・

愛する人に殺され・・・

敵も味方も地獄死ぬまで続く

「壊された自分」との闘い

だから この国は憲法をもつた

九条をもつた

歴史の真実があるからこそ

九条がこの国の信赖を築いてきた

文科省が米国流の

「軍・入隊奨学金」を検討中という

生きる大人の責任として

絶対に「戦争」する国に

させてはならない・・・

戦争法案 废案に

東京に1万6千人、国会前2万5千人

戦争法案反対 全国で加速

戦争法案をめぐる

潮目が変わってきました。
安倍政権の戦争法案に反対する世論と運動が大きく盛り上がり、政権と自民・公明の与党が追い込まれてきました。圧倒的多数の憲法学者が反対を表明。自民党中央部や歴代閣僚からも反対の声が。日本共産党の志位和夫委員長が国会前の集会（14日）で呼びかけました。「戦後最悪の戦争法案はみんなの力で廃案に追い込もう」

衆院憲法審査会の参考人質疑（4日）で、自民、民主、維新推薦の憲法学者3人全員が安倍内閣の「安保法制」（戦争法案）を「憲法違反」と断定、内閣・与党に大打撃を与えていました。

法案の違憲性と内閣・与党の弁明をどう見るか。参考人の一人、慶應大学名誉教授・弁護士の小林節氏に聞きました。

小林 節さん

衆院憲法審査会の参考人質疑（4日）で、自民、民主、維新推薦の憲法学者3人全員が安倍内閣の「安保法制」（戦争法案）を「憲法違反」と断定、内閣・与党に大打撃を与えていました。

ポークン師匠

第二章 戦争の放棄

作家・僧侶
戸内寂聴さん



安倍首相のごり押し
あきれ果てるばかり

自民反論 成り立たない

集団的自衛権は違憲明白

集団的自衛権が「憲法違反か否か」と聞かれれば政治的立場はどうあれ、ほとんどの憲法学者は「憲法違反」と答えますよ。「合憲」という人名前は数人しか浮かびません。

憲法9条2項は、軍隊権を認める、世界のどこでも米軍などに「後方支

行強盗を車で送迎してお補給などが含まれる。銀行強盗を車で送迎しておらず「専守防衛」しかできなかつた。

今回の法案は、海外でタートできなかつたし、海外に出ることは想定せず「合憲」という人は、圧倒的少数で、私もせん。

私は参考人質疑で「潮目が変わった」と思っています。これまで自民党は、私たち専門家の論争を逃げ回っていた。あれこれ言って、テレビ番組や雑誌の討論企画を全部つぶしてきたのに、今回初めて私たちと公開で討論しました。そこ

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、國權の發動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを行ふを放棄する。

前項の目的を達するため、陸海空軍その他他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

私たちは、あの誤った戦争の悔いを二度としません。あつてはならないことです。

私たちに「反論」する私たちに「反論」するましたが、ほっつきと言つす。だから自衛隊は「警察予備隊」としてしかスタートできなかつたし、たところがミソなんです。私たちに「反論」するましたが、ほっつきと言つす。だから自衛隊は「警

70年間、一人も戦争で人を殺さないできた尊い日本の歴史が、今、無慚（むざん）につぶされようとしています。あつてはならないことがあります。国会の議員の質問への返答の仕方でも、自分の言い分けを喋（しゃべ）って、返答になつていません。

共産党の志位さんが立派な質問をした時も、安倍首相の答えは上の空の軽い感じで失礼でした。3人の憲法学者が違憲と認めていました。これがまた違憲なんですね。安倍さんは戦争を知らない世代です。あの長い戦争で、どれだけの家庭がこわされ、多くの人が死に、不幸が日本にも戦争の相手方の国にも満ち満ちたか。ということを知りません。だからこそ、こんな恐ろしい法案を作ります。

安倍首相の、戦争法

安泰宣言ですよ。

家」だなんていうのは、大きな勘違いで、まるで

あります。

しんぶん赤旗